

壱岐市  
子ども・子育て支援事業計画に係る  
アンケート調査  
自由記述

令和6年3月

壱岐市

---

---

## 自由記述

---

---

## ◆未就学児

NO	(1) 行政支援（サービス）について
1	子育て支援事業（現在のかぎはやで行われているもの）等の回数を増やしてほしい。月 1 回だと体調を崩したり、用事があるって行けなくなったりしたときに利用できず翌月まで待たないといけないので。
2	もっと多くの体験を子どもにさせたいですが、就労時間など調整が難しく利用できていないこともあります。ですが、多くの取組みをされていて、利用されている方は嬉しいと思います。
3	自治体によるサポートも必要だが、自主的な子育てサークルへのサポートを手厚くすることで、よりコストよく子育てがしやすい環境を作ることができると思う。上記のような他自治体あまりしていないような子育て施策をすることで、PR 面でも差別化しやすくニュースバリューもあると思う。このアンケートをオンラインでやって欲しい。該当設問の分岐が多く、どれに回答すれば良いのか選ぶのが大変。オンラインも選べるようにすることで回答の手間が省かれ回答率も上がるし、集計の手間もなくなると思う。
4	島外から嫁いで来た、転勤で来た等の理由で、壱岐で子育てをする人たちに対する支援がほしいです。壱岐はとってもすてきなところですが、やはり慣れない環境での子育ては苦しくとても孤独でした。コミュニティを広げるにもほとんどの人がすでに顔見知り。気分転換をするにも出かける場所が限られている。出かけても出かけ先で知らない人に「〇〇さんとこのお嫁さんでしょ」と言われる。慣れるしかないことですが、慣れるまでに支えてくれる場所がほしいです。
5	事業主さんが子育てしやすい環境づくりをしてほしい。（休めば小言とか、かげで言われ精神的に落ちる。休めない雰囲気が出ている）子育てしやすい職場づくりなどの指導をしてほしい。島外の病院（病気で定期的に受診）に行く時の病気の船の割引はあるが付き添いの親は実費で回数行くと金銭面で負担になる。付き添いの親の割引もあってもいいと思う。（介護の場合も同じです）小児科の先生を休日もいてくれたら安心。幼稚園は春休み預かりがなく、預けられる所もないのでそのような場所をつくってほしい。春休みも預かりをしてほしい。
6	子供が 3 歳と小さいのですが、イオンやコンビニなどでトイレをする時子供用便座がどこにもありません。以前住んでいた街は（南島原市）子供に対してとても熱心だったのでどこでもありました。子供用便座は 100 円ショップにも売っているくらいなのにどうして、おいてくれないのだろうと思います。また、子育て支援センターも子供をあそばせ場所みたいになってはいますができればママのための支援をお願いしたいです。産後、少しでもリフレッシュしたいママのためにヨガ教室やレジン教室などあるととてもいいと思います。一時預かりの金額もとても高く誰も利用しようとは思わないのではないかと思います。子供子供と言いますが親のリフレッシュを考えるような案や対策をしてもらえるといいと思います。また、共働きが多いので幼稚園より子ども園が多い方が園が変わる苦労もなく安心もします。他の所に比べ圧倒的に遅れていることを感じます。
7	共働き休日不定休の家庭でも日曜・祝日関係なく子どもを預ける事が出来ると、かなり助かる。
8	病児・病後児保育ができる施設を増やしてほしい。
9	小児医療助成を会計の時に適応して欲しい。あそべる場所をふやしてほしい。

NO	(1) 行政支援（サービス）について
10	就園前にはかざはや、子どもセンターなど良く利用させて頂きました。子供が安全に遊ぶことができました。同じ年頃の子をもつ保護者の方や指導員の先生方との会話がとても楽しく大変有難かったです。就園後には仕事を始めたこともあり利用していませんがイベントや、また相談等にも行く機会があればと思っています。
11	病児保育が住まいの近くにないので不便である。子供の体調不良でどうしても母親が休まなければならないので年休が無くなり、欠勤届を提出しなければならないのが現状です。その為給料が毎月減るので生活が苦しいです。もっと子育てしやすい環境を作ってほしいです。
12	経済的な負担は保険料がなくなり少し楽になったが選べる範囲が少なくなった。子育てと仕事の両立には保育に頼るしかなくその中で環境を選ぶ選択肢が減るのは不安で仕方なく心配になる。
13	いつも、様々な場面で支援して頂き心から感謝しております。以前は時津町に住んでおりました。子育ては子どもが二歳までそちらで行っておりましたが、児童館も町内に四カ所あり保育園等の子育て支援・イベントもとても充実しており、いつも楽しみに参加しておりました。渡良に引っ越してから自分が仕事復帰したこともあり、時間も無いのですが、土日なども乳幼児が参加できるイベントがあったらいいなと思います。どうぞお体を大切にというのが第一で、子育て支援もよろしく願います。後、今時電子の方が回答する側も集計する側も良いのではないかと思います。お疲れ様です。
14	休日に出掛ける公園もほぼ人が居て、同じ人に会う事が多い。雨の日などは出掛ける場所が無い。去年の年末にお米券の配布があったのは、とても助かった。美味しいお米に子供達もご飯が進んで嬉しかった。市でもこのような支援があると、島外の友達にも自慢できる！！島外からの嫁が増えてきたので、話し合いの場所があると良いかと…。
15	日曜に子どもを預けられる（短時間可）託児所的なものが欲しい。温水プールを作ってほしい（水泳教室つくってほしい）。体操教室をぜひとも作ってほしい。土、日に遊びに行ける児童館を作ってほしい。かざはや、子どもセンターの土日の開放。博物館での映画、プリキュアやディズニープリンセスなど女の子向けの作品上映してほしい。竹ノ辻のハイキングコース整備。（子どもとハイキングしたい）幼児期の運動教室の開催。
16	壱岐は離島なので里帰り出産がしづらい環境。一方で母親は産前産後はしっかり食事と休養をとる必要がある。壱岐に居ながら実家へ里帰りしているような環境を作ってもらえたら理想。母子共に入居し産後1ヶ月は安心して過ごせる施設があると嬉しい。もしくは産前産後1ヶ月→計2ヶ月間家事代行を安価で利用できる制度を創ってほしい。私は30代後半で2人出産しましたが、親は70代で里帰り出産は年をとるほど負担をかけ自身の体力も落ちる中で外部からの支援の必要性を痛感しているところ。産前産後に安心して過ごせる環境があれば、2人目、3人目と産める子どもの数も増えると思う。
17	障害児や医療的ケア児が利用できるサービスが増えればいいなと思います。安心、安全に子育てできる環境を整えて欲しいです。
18	一見するとのびのびと遊べる場所が多いように思えますが、危険なところもたくさんある（野犬の多さ、放置された遊具など）ので、そのあたりを整えてもらえるとありがたいです。

NO	(1) 行政支援（サービス）について
19	子どもセンターの遊び場を17時まで開放してほしい。
20	<p>           吉崎市の民間の給料が安すぎる。夫婦でぜいたくをしない暮らしをしても生活はやっとである。そこで子供が欲しいと思った時悩まなければならない。やっとの思いで子をもうけても、子供用品をそろえる店すらない。子どもを安全に遊ばせることが出来る公園等もない。（草が生えている、遊具はサビている等）老人施設は日々充実している様に見えるが、子どもに関しては数年変わってきているのか。今後、吉崎で子育てをしていくのにとっても不安を感じている。（友人等に聞いても同じことを思っている人は多い）吉崎に子供を増やしていくなら、若者の生活を（給料）上げて行くことがまず必要であると思う。そして、コロナ等の影響なのか、子育て支援の場を予約しようとしたら人数がいっぱいで断られたことがある。定員が何人かは分からないが、皆平等にサービスを利用出来たら良いなと思う。         </p>

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
1	<p>           今の時代、進学も島外に行くのが増えてきています。しかも、高校より島外の方も多いため学費の面で負担が増え大変な事もよく伺います。子供を育てていく上でさけては通れない道です。本市でも子育てするために色々な支援に取り組んでほしいと思います。子育てしやすい町づくりだと将来子供達も生まれ育った市へ戻ってくるかもしれません。宜しくお願いします。人口も増えてくるといいですね。         </p>
2	<p>           息子が1歳になったときから定期的に島外の病院に治療に行っています。その際、移動手段として船を使っているのですが、子どもの分は抱っこで乗っていたので負担は0ですが、保護者の分は通常料金です。1人で移動できる大人と違い、子どもには必ず保護者がついて行きます。なので、保護者の分も島外受診する患者の移動費の割引を適用してほしいです。         </p>
3	<p>           問37で記入させていただきましたが、島外へ入院（子供が）未就学の場合もう少し充実させてほしいです。1度相談しましたが、船代等は県の管轄なので市ではどうにもできませんと言われました。その当時3日に1度福岡に通い、3カ月通いました。「それは大変ですね～」と言われるだけで保健師さんは宿泊施設などの提案はしてくださったけど…         </p>
4	<p>           自分たちが十分に貯金していなかったのもあるがお金が足りない。保育料が高くて、働いても同じなら…と仕事復帰を悩む。         </p>
5	<p>           吉崎市は3歳まで乳幼児医療が無料で、長崎県内の他市町村よりも充実していると思います。でも、県外では小学生まで、中学生まで、医療費が無料のところもあるので、そうなってほしい。自分のことだと、どこが痛い、とかわかるけど、子どもの病気は分からないことも多く、手遅れだった、とはなりたくないの、医療費が無料だと病院に相談しやすいし、安心できる。また、よく病気になるので、経済的負担も増えるので。土日雨が降ったり、暑かったり、寒かったりすると、子どもが遊べる所がなかなか思いつかないので、そういう施設があると助かる。         </p>
6	<p>           ひとり親の支援をもっと充実させてほしい。         </p>

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
7	青嶋公園の遊具を増やしてほしい。主人が休職中のため収入が私しかありません。今後経済面で不安だらけです。育児支援金を充実して頂き、安心して生活ができるように、また経済的理由で子の人生行きたい道へ進むことができるよう学費の無償化を強く希望しています。障害のある子がいる親への進学～就職までのアドバイスや手厚いフォローをしていただく環境や支援があるとありがたいです。
8	子育てはお金がかかるので、条件なしで誰でももらえる給付金がほしい。幼稚園などの預かりも勤務してなくても預かりできるようにしたほうが、負担が軽くなる。土、日も幼稚園など預けるところを開放してほしい。自分の時間もないので病気になる。
9	不妊治療の支援にもっと力を入れるべきだと思います。島外の医療機関に治療に通う場合、仕事を休まねばならず有休もなくなり、収入は減り、大きな医療費もかかる上に交通費も結構かかります。少子化の流れを変えるにあたって結婚願望、出産、子育て願望のない人に意識啓発を行ってもなかなか意識を変えるのは難しかったり、時間がかかったりするかもしれませんが、結婚、出産、子育て願望がある人は「お金さえあれば…」と金銭的な支援を強化することで解決できる部分もあると思います。現在、不妊治療の助成額の上限が20万円になっていると思いますが、治療が長引き医療費が高額になることもあると思うので、実費と同額…とはいかなくても上限を上げる等の改革ができればいいのでは…と思います。
10	子育て支援は、壱岐市はとても素晴らしいと感じます。今年度からの保育料の免除（0～2歳）は本当に助かりました。この今の時代、物価高が続き、給料はいただいても今の時代では貯金することもなかなか難しいものがあります。そこで0～2歳児の高い保育料を更に引かれてしまうと子供を産むこともためらってしまうと思います。子供はたくさんほしいと思いますが、現実を考えると厳しいものがあります。そう思われる方も多いと思います。あとは環境面ですが、公園の老朽化が進み、新しく遊具を設置するわけでもなく、荒れ地になっていたり、子供が外で伸び伸びと体を使って遊べる場が本当に数少ないです。子育て世代ならとても感じることです。もっと経費を未来ある子供のために使うべきです。これは切に願います。以前もこういうアンケートがあり、上記の件記入しましたが、何も変わってないようなので是非検討していただきたいと思っています。
11	医療費負担がない事はありがたい。
12	ひとり親世帯で実家暮らしをしている。児童扶養手当、母親の分の福祉医療費の申請をしたが祖父の所得が高いという理由で受けることができなかった。それに加え保険料も世帯所得で決められるため負担が大きい。いくら実家暮らしとはいえ同一生計で進学する兄弟もいるため生活費は私自身入れなければならない。にもかかわらず金銭的な支援を受けられないため負担が大きく経済的に余裕がない。何か利用できる支援があれば教えてほしい。
13	子供の手当を増やしてほしい生活が苦しい。
14	母子家庭は誰でも児童扶養手当が受けられるようになってほしい。養育費を受け取っていない家庭は特に必要だと思います。生活が厳しくなります。
15	島外の病院への受診、通院の為に宿泊費や交通費を補助してほしい。
16	給付金や児童手当の増額をして下さい。

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
17	<p>国の子育て支援対策については不信感しかなく、期待ももっていないので、子育て世代の声をしっかりと聞いて、兵庫県明石市の様な子育て支援を壱岐市としても行っていただけたら嬉しいです。政府は自分の事ばかりで増税の事しか頭にないので、正直これからの子育てには不安があります。本当なら5人は子供がほしいのですが、児童手当も無くゼロ歳の子供に扶養控除すらないこの世の中で、子供を育てるのは相当難しいです。周りからも同じような声をよく聞きます。壱岐市の人口は減少していますが、とても魅力的な島なので子育て支援をしっかりと行えば移住者も増えて税収増やもっと子どもを産みたいと思う人も増えると思います。給食費、医療費の無償化、保育園の無償化等、是非対策をお願いします。</p>
18	<p>高校卒業後にお金がかかるのに補助があればよい。</p>
19	<p>雨の日に子どもと遊べる所がほしい。出産費用が高い。島で産院を選べない。子供の通院で島外に出る時親の割引がない。出産のプレゼント、もっと選択したい。</p>
20	<p>夫婦共働きでなければ保育園に預かってもらえない。働きたくても出産後なのですぐには働けない。下の子の預かりを1ヶ月ぐらいいは出来ないと言われた。少子高齢化といいながら手当部分がおこたっていると思う。ただでさえ壱岐は物が高いのに支払い等が多いし、高い。本当に市民の事を考えているのだろうかと思う。児童手当等もあるがとても1ヶ月1万5千円でまかなえるわけがない。福祉医療証もせめて小学生に上がるまでは自己負担をなしにする等は考えられないか。妊婦検診も何の為の助成券かわからない。毎回毎回お金を支払って、福岡で出産した際は全て助成券でまかなえていた。保育料でPTA費や写真代、その他諸々まかなえないのか？全て含め保育料ではないのか？以上のことから県・市には考えてもらいたいと思う。おそらくこの意見も見て終わりだと思うが…少しでも改善の程、お願い致します。</p>
21	<p>壱岐独自の子どもがいる家庭への支援が少ない。他の県のように手厚い支援が受けられると「子育てしやすい町」と思えると思う。</p>
22	<p>保育料が高いと感じる。子どもは保育所で同じ保育を受けているのに、親の所得によって保育料が異なるのは不平等を感じる。皆同じ保育を受けているので、親の所得に応じた保育料ではなく、親の所得、1人親、2人親関係なく、皆平等に一律の金額にする必要があると感じる。保育士や幼稚園教諭の正職の人数が少ないと感じる。各保育所、幼稚園には正職が少なく、臨時や会計年度の職員がほとんどである。会計年度の職員であっても正職と同様に担任を持っており、保護者から見て業務内容はほとんど同じではないかと思う。もう少し正職の数を増やしてほしいし、そうすることで職員のモチベーションアップ→更に質の高い保育の提供→子どもが喜んで保育園へ行く→親が安心して預けられることにつながっていくと思う。大変な仕事なので、資格を持っている職員は全て正職でも良いのではと思う。</p>
23	<p>島外から引っ越してきましたが、給食制度がないのが不満に感じます。預かりをお願いする場合毎日朝から作るのは負担が大きいです。他の市のように給食をぜひお願いします。（無料化又は補助も併せてお願いします）</p>
24	<p>オムツ代、ミルク代の無償化を行うことで経済的負担も軽減され子どもを育てたいと思う人も増えると思います。</p>

NO	(3) 公園などの施設について
1	子どもが遊べる場所を増やしてほしい。(ボールプールなどがあるところ)
2	自然豊かであるところは子育てがしやすいと言えます。休日子どもを連れて遊びに行こうとする際、屋内外共に、子どもが自由に遊ぶことができ、親もゆっくり(または一緒に遊ぶ)できる施設が少ないです。子どもを生んで育てるまでは思いませんでしたが、壱岐島内にはそういった施設が少なく思っています。島外に目を向けると沢山あることを考えると、”休みの日に何をしよう”と思います。特に雨天時は屋内での遊びに限られるので、屋内のレジャー施設が増えると嬉しいです。(現在思いつく所が、かざはやだけなので)また、育児費用の補助が充実すると就園等のハードルも下がるのではないかと思います。自然豊かで人があたたかい所は子育てしやすい環境ですが、総合的に感じるのは、まだまだ不自由な所が多いです。
3	子供と遊べる場所の拡大。お金面の支援については親の収入ではなく平等での支援を希望します。
4	公園等の遊具も少なくなり遊ぶ場所が少ない。
5	公園の遊具などの破損は早めに直してほしい。戸外で遊ばせたくても遊べる環境がない。
6	雨の日に遊べる室内遊具があればよい。
7	もっと遊べる遊具がある公園を作って欲しい。保育園料が高い。金銭的余裕も少ない中、保育園料を払うためにフルタイムで働き、子供との時間がゆっくりとれないため、子供の精神面にも不安を感じる。
8	公園がたくさんあるのは嬉しいのですが、整備がされてない(草が生え放題だったり遊具がサビて使えないなど)が残念なところ。教育、保育環境とは少し違いかもかもしれませんが駐車場に屋根付きのところがあると子どもをチャイルドシートに乗せる際助かる。
9	壱岐は公園など整備等もう少し、故障したものなるだけ早く。
10	少子化…もっと子供をと言うが、産休、育休手当も少なく、2人目となると上の子の育児もしながらだと難しい。さらに小さい子はよく風邪をひくため、仕事も休んだり、早退したりとなると減給です。特に金銭面の支援もないのに子どもを2人、3人と産むのは無理です。さらに、育てやすい環境とは…子供が遊びまわるところがあると言うことではないでしょうか。実際、公園の遊具は撤去される一方です。どこも似たようなものをポンっと置いているだけ。せっかく自然豊かな島とうたっているのに、都会の公園の方が充実しているのはなぜでしょう。思わず遊びたくなるような公園づくりをお願いします。雨の日でも遊べる場所、かざはやぐらいしかありません。もっとほしいですね。
11	子どもが遊べる室内、室外の施設を増やしてほしいです。
12	子どもが遊べる場所が少ない。公園の遊具は老朽化が激しく安心して遊べない。雨天時に子ども連れで行ける施設等が少ない。子どもと安心して楽しく過ごせる環境を増やして欲しい。
13	子ども達が遊ぶ所、公園がきたない。鳥のフンばかりです。安心して遊ばせる事が出来ません。危険だと思う所がいくつかあります。もっと子ども達が遊べる場所を増やしてほしい。古くて壊れている所もある。小学校のプールやトイレもきれいに安全に建て直して下さい。まだ小さな小学生は怖がってます。

NO	(3) 公園などの施設について
14	もう少し子供と過ごせる場所が欲しい。(公園に行っても遊具が限られ毎回同じ公園に行かないといけないし、雨が降った時に行くところがない)あと、船の中に子連れスペースを作って欲しい。ヴィーナスの中にスペースがあればと思う。泣き出した際すぐく周りを気にしてしまう。
15	雨の日でも子供が遊べる屋内施設がほしいです。(ブランコやすべり台など大型遊具)公園にあるトイレにオムツかえ台などとり入れてほしいです。子供の遊び場所を増やしてほしいです。職場によっては、接客業などで土日が忙しく、働きたいので土日でも預かってもらえる施設が住んでいる町にあると嬉しいです。子育て支援などの取り組みがある場合は、もっと宣伝して広めてほしいです。
16	休みの日に出掛ける場所が少ないので、子連れでも行きやすいような飲食店や公園、室内施設を増やしてほしい。
17	壱岐のどこかに大きな公園ができてくれると嬉しいです。船代(フェリー、ジェット)をもっと安くしてもらえるともっと気軽に福岡に遊びに行けて、親も子もリフレッシュできそうなのですが…いつも船代を考えると行くのをやめてしまいます。実家が福岡なのでもっと帰りたいのですが、今は年に2回帰れたらいい方です。
18	子供が遊べる場所がもっと増えるといいなと思います。公園の遊具の充実、整備をすすめてほしいです。
19	休日雨だった場合に遊べる場所がほとんどない。公園も遊具が撤去されたまま「使用禁止」のままで遊べず、草ものびほうだいで小さい子をつれて「行きたい」「たのしい」と思える公園があまりない。保育園や幼稚園などの園庭開放をしてほしい。正直、今の仕事についていなければ壱岐をはなれています。以前は「子育てしやすい島」と言われていたんでしょすが、今はちがうと思います。
20	幼稚園に関しては大変ありがたいです。(郷ノ浦幼稚園)日曜、祝日に子どもを連れていける場所がありません。公園はあります。ありがたいですが、公園の遊具で使えなくなったままのがあります。通う予定の小学校(沼津)でも見かけます。修繕新規の予算は組めないのでしょうか。郷ノ浦の子供センターのもっと有効活用は出来ないんでしょうか。年齢制限を無くし、充実した施設にしてもらいたいです。
21	低年齢の子が遊べる公園が少ない。
22	きちんと手入れされた公園がほぼない。(子供が遊べる公園)
23	公園等の設備・遊具の見直し。室内で遊べる施設(アスレチック系)を作ってもらえたら気温や天候に関係なく出かけられる。子供の医療費の負担を減らして欲しい。子供服や保育園、学校で必要な物を買えられぬ店が少ない。子ども用品だけの店があると子育てするのに便利だと思う。(周りのみんなも言ってます)
24	雨天時でも遊べる施設をつくってほしい。保育園や、学校以外でも子供が遊べる場、居場所等をつくってほしい。
25	プレイパークの様な遊び場を増やしてほしい。
26	公園(青嶋公園、久善公園)の遊具がほとんどない場所があり子供が面白くなさそうです。休日などに子供が遊ぶ場所が公園以外にほとんどないので作ってほしい。(博物館、イオンのゲームセンターはあるが、お金がかかるし飽きがる)

NO	(3) 公園などの施設について
27	公園が少ないので天気がいい日に外遊びさせたくても公園は人が多いからやめようになってしまうのが残念。公園はあっても手洗い場などの整備が不十分な場所がある。
28	公園は多いが使えない。遊具があってもメンテナンスがされていない所があってもったいない。雨の日に遊べる所がない。
29	0歳～3歳ぐらいまでの公共の場が欲しい(室内)。スーパーなどにキッズスペースや授乳場所、お湯か水の設置、おむつを替える場所がほしい。
30	雨天時、子供の遊べる施設が少ない。平日は保育所に通っているため、必要性は感じないが日曜に利用できる施設があるとよい。公園の遊具が危ないものもあり、古く汚れも気になる→利用しなくなる。時短勤務など市全体で取りやすい雰囲気になるとよい。
31	子供達が雨の日でも遊べる施設が出来ると良いと思います。
32	公園の遊具は減ってばかり。使えないのはひもを引いているが、そもそも、そのひもも危ない。撤去してほしい。草ものびほうだいで、えっ？と思う。子供センターは、今は誰も行きたがらない場所となっている。とても勿体ないと思う。設備はあっても利用したいと思えるものが無いというのは、とても問題だと思う。
33	公園の遊具が老朽化し、使用できなくなっていると感じます。また、雑草だらけの公園もあるし、整備されると利用しやすくなる。
34	公園の整備をしてほしい。子どもセンターを休日でも使えるようにしてほしい。
35	公園の整備。公園を増やしてほしい。
36	子供が雨の日でも遊べる場所が、もう少しあれば良いなと思っています。
37	遊べる施設が欲しい！
38	休日に利用できる学習や遊びの場、天候の悪い日に利用できる施設があればもっと壱岐での子育ての環境が充実し楽しく過ごせると思います。

NO	(4) 教育・保育について
1	市での少子化が進んでいる中、園や学校の1クラスが10人に満たず、同性も少ない中で生活し、制限される事もあり、視野も狭くなる気がする。人との関わりや多様性を学ぶ為にも、複式教育より、合併をしてほしいと思う。
2	教育の選択肢が少ない。近所の子供達の場合、保育園→幼稚園(2年)午前中のみ。これでは本土の子供達より非常に遅れをとるように感じる。3年幼稚園で14時までぐらいはしっかり教育を受けさせたい。英語に特化したクラスがあったりすると尚嬉しい。
3	郷ノ浦以外でも3歳から幼稚園に行ける仕組みをつくってほしい。
4	両親24Hシフト制夜勤のある仕事なので(7:30~18:30の間だけ、月~土だけ)保育所は、24H、月~日まで開いていたら良いなあと思うことがありました。今はもう兄弟が成長したのでそこまでは思いませんが、小さい子供を1人おいて(夫が帰る1Hくらい)仕事に出ることもありました。同居人やみてもらえる人がいないため、とても心配でしたがそうするしかありませんでした。24H保育ができる所があったらよいと思います。

NO	(4) 教育・保育について
5	<p>昨年末に壱岐市へ転居してきました。以前住んでいた所では今と同じ就労条件で標準保育の認定だったが、こちらでは短時間認定となりました。保育所の手続き中には何も言われず、保育所との入園前のオリエンテーションで初めて短時間であるため、私（母）の仕事の関係上延長料を毎回とられることを知りました。1日200円、月4000円ほど延長料がかかるのです。まず保育の申し込み時点で就労証明書を提出しているのだから、市からの説明がないのがおかしいと思います。短時間認定はしょうがないことだとして、大体の園は9時までの登園となっているのだから、保育開始も8時か9時か選べるようにするべきです。それであれば私のように17時までの勤務の場合でも延長料金を半分に出来ます。もう少し臨機応変に、個々に応じて対応すれば働きやすく、また、第2子、3子と考えやすくなると思います。</p>
6	<p>郷ノ浦幼稚園の利用を午後までにしてほしい。給食もあってほしい。郷ノ浦地区でも未就学園児の預かりをしてほしい。（かざはやを利用しています）子どもも連れて行きやすい食事処を増やしてほしい。（オムツ替えトイレがある、座敷が多い、駐車場が広い）室内型の遊具施設がほしい。</p>
7	<p>幼稚園の土曜保育、春休みの保育をやって欲しい。無理ならば認定こども園化を早急にやって欲しい。</p>
8	<p>子供が雨天時（天候が悪い日）に遊べる屋内施設があってほしいです。少子化により各地区の生徒数が少なく、子供たちの日々の活動やクラブ活動が制限されていると感じます。子供たちの活動の幅を広げることや多くの人と関わることで身につくこともあると思うので中学校のように小学校も統合してほしいです。（中学生の思春期の時期に少人数の学校から大人数の学校へと環境が変わることも心配です。）</p>
9	<p>小学校の合併。</p>
10	<p>小学校に勤務しています。土日の仕事（陸上大会、サッカー大会など）が多く、10月11月は家族と過ごす土日をほとんどとれません。放課後も時間外の仕事が多く、自分たちでコントロールができません。毎日関わる子どもたちに大人の姿をみせたいと思っても、教育現場がかわらなければ難しいと思います。学校現場の意識改革を早急に求めます。</p>
11	<p>保育園のおむつは園で処理して欲しい。</p>
12	<p>こども園の推進。幼稚園に給食を！！→夜勤明けで弁当を作れない。祖父母がいないのに春休みはどうする？！</p>
13	<p>特に小学校において、先生方の過度な気遣いが散見される。一から十まで手厚く気遣いする必要があるのか？（対モンスターペアレンツの念頭？）何もかもやってあげたり、いちいち、指示したりすると、子供が自ら考え行動する力が育たないと思う。結果少しのことですぐ挫けてしまう。学力の向上と人間力の育成は別だと思ふ。現場は大変かもしれないが先生方にはドンと構えて子どもを育成してもらいたい。家庭ではもちろんのことである。</p>
14	<p>保育園の行事など連絡が遅く、仕事の休みが取れなかったりすることがありました。また、行事が多く子供が必ず参加するのに予定が家族にあった場合、ずらしてほしいなど言われましたが、都合などある為、強制的なのはよくないと思います。</p>
15	<p>小中学校に予算を付けて教育を充実させてほしい。</p>

NO	(4) 教育・保育について
16	地区によって幼稚園しかない所があり、働く母親にとってお弁当作りが負担になります。勝本地区は4歳までしか保育園に預けられない。保育園やこども園は給食が出る為、栄養面を含め安心できます。全部の町に、給食が出る小学校前まで預けられる施設を希望します。
17	近年出生率が大幅に下がってきている今、将来をみすえて、教育施設（幼稚園、小学校）の合併を視野に話し合いを徐々に進めていってほしい。そして、子供たちに将来、壱岐で暮らしたいと思える島になるように投資してほしい。子供が風邪などをひけば、祖父母がいてくれて、仕事に行けている。そして、小学校へ行けば、放課後の見守り教室もあり、安心して、子育てできていますが、祖父母が居ない家庭、見守り教室などない地域、いろいろな家庭があると思います。皆さんが子育てしやすくなるような島になればと願っています。
18	子育てしやすいですが子供の習い事等選択できる程なく、もう少し学びの場がほしいなと思います。
19	（小・中学校のことも含めて）スポーツに力を入れているとは感じますが、そこに時間を注ぎすぎて、体を休めること、栄養を摂ることという面の幼少期に必要な体づくりが後まわしになっている大人が多いように思います。勉強もスポーツの2の次、3の次…という感じで、夜おそくまで平日連日のように練習があるからか島外よりも宿題が少ないです。図書館も本が少なく、読みたい本を検索かけても出てこないことが多いです。他の市町村の図書館を視察に行っていただけではないでしょうか。もっと土日にはたくさん子どもや親子であふれています。幼少期に読める環境がないのに、中学生になって読解力をつけなさいといってもムリがあります。壱岐市の子どもたちを内面から豊かに、かしこく育てる環境をよろしく願います。（転勤族で5市町村目の市民より）
20	離島なので都会のような教育制度の整った私立や習いごとがあるわけではない。かといって公立で十分な保育や教育が行われているわけではない。選択肢が少ないが結局のところ公立に通わせるしかないという構図がよりよい保育や教育サービスには向かないと思うので研修や教育に力を入れて人材育成ややる気のある人の積極的な登用を行って質をあげてもらいたいと思っています。
21	人数が多いへき地保育所まで閉所することに疑問を感じる。”保育の充実のため”と説明されるが、具体的にどう充実するのかわからない。こども園ができる話もなくなり、へき地保育所がなくなった後希望する保育所に入れるのかとても不安。ホームページ等あまり更新されないようで口コミ以外で子育て支援の情報が入って来ない。保育園の空き状況等もわからない。他の自治体はそんなに都会でなくてもホームページでどの保育園の何歳児クラスに何人空きがある等、見られるようになっており、更新もされているのでわかりやすかった。
22	第一子を産んだときより、二子、三子を産んだときの方がいろいろな支援が増えていて、ありがたく思います。幼稚園に預けたいと思っても、近くにない。下の子ども一緒に預けたい、そうすると、保育園しか選択肢がありませんでした。石田以外にも子ども園があれば本当に助かります。島外では英語やスポーツ、音楽など特色あるカリキュラムの園もあり、壱岐にもそういうところがあればいいのになと思います。以前、説明会で説明がありましたが、いろいろな条件あって難しいのですが…。小学校や公園の遊具も使えないもの多いので整備されているとうれしいです。

NO	(4) 教育・保育について
23	平日、土曜日、祝日等仕事が18時までであり幼稚園の預かり保育を利用しても迎えが間にあわない。あと30分の延長をしてもらえないか？年末の仕事納めが早く、一般の人は仕事をしている中で子どもを見てもらうことが出来ないのがつらい。

NO	(5) 病院について
1	小児科など病気やケガをした時の医療の充実
2	子供にとって安心して過ごせる地域だと感じています。ただ、医療機関と、雨天時、体を動かして遊べる場所など今後、改善していただけるとありがたいと思います。小児科は江田先生にお世話になっていて、すごく助かっています。良く話も聞いて下さるし信頼できる先生です。ただ、他に先生がいらっしゃるのので、受診に大変時間がかかり、病児づれはきついです。(どこの地域もだと思いますが) 雨天時、寒い日、子供を連れていける場所がなく、困っています。本が好きなので、図書館もよく利用していますが、3人連れて長居するのは難しいです。遊べる場があるといいなと思います。あと、授乳室があまりなく困りました。例えばフェリーやイオンなど、子供連れて利用する方が多いと思われる所にも無く、驚きました。車があれば車内でできますがフェリーなど、困ることがよくありました。公共施設ではないですが、子育てしやすい地域にするためには大切な配慮かと感じました。

NO	(6) アンケートについて
1	このアンケートに答えて変わってくれることを願っています。
2	アンケートに関してなのですが、もう少しコンパクトだったら答えやすいと思いました。答えるのが大変でした。
3	質問が多すぎます。
4	質問が多すぎる、ネット回答にすべき。
5	アンケートが長く分かりにくい。先々のことや不安等リアルではなく何とも言えない。訪問等増やし家庭環境を把握されては？
6	本調査における仕様作成など、大変お疲れさまでした。

NO	(7) その他
1	いつも色々な相談の場を設けてくださり助かっています。
2	外出先に乳児のための設備が少なすぎ。(授乳室など)
3	仕事での評価は上がる事ですが…。最低賃金が低ければ給料UPが見込めない。←うちの会社？仕事休みづらい。子供欲しくても経済的にダメなんだとあきらめなければならない。支援、支援とは言わないですが…。

NO	(7) その他
4	土地の関係上難しいのかもしれないが通学路が安心して使えるようもう少し整備してほしい。交通量の多い所も通学路となっているがほとんどないに等しい。歩道があっても車を駐車している人が多いためそのために子供が車道に出なくてはいけない。小さな子どもは車から見にくいいためトラックなどが通る時も心配、また高齢車が運転しているが信号が守れていなかったり飛び出してきたりフラフラ運転したり危険である。高齢ドライバーが若者の命を奪っているニュースが多く不安でたまらない。車が必要なのは分かるがそんな危険な状態で運転しなくても良いサポートも必要なのではないかと思う。四月から小学校に一人で通わせるのは大変不安である。また、チャイルドシートをしていない人も多く全体的に子育てに関して考えられていないのかと思う。
5	授乳室やオムツ替えてできる所がない（少ない）ので増やしてほしいです。車で替えたり、家に帰って替えたりしているので大変です。
6	子どもに対してや親に対しての支援ばかりではなく、若い人たちが子どもを持ちたい、壱岐に住みたい、と思うような街づくりなどが人口の増加に繋がるのでは。
7	やっているとりくみのみえる化、アピールを期待！！
8	金銭面は貯蓄が難しいことが壱岐市に住んでいても将来かなり不安を感じる。その不安を感じながら子育てするのは恐いです。子供達が遊べる場所が少ない。公園が整備されていない。人手不足による子供達という時間がなくなる。（夜アルバイトをしていて貯金のためにしているが休日にしていても呼び出される）今後の話になりますが子供が将来こんな選手になりたいとかこんな職業につきたいとかの子供の希望が叶えられる島になったらすごく魅力がある島になると思います。（壱岐市に住んでいたら 100m 走が縮んだとか）具体的な事が実感できるなど。
9	いつもありがとうございます。
10	少子化の問題は子育ての時の制度が充実することはありがたいですが、その事より結婚する人を増やす方がいいのではないかと思います。婚活で集まるというよりも、日常的に若者が集まるような場があるといいのではと思います。若者も行きたくなるようなイベントや習い事などを開催していただけたらうれしいです。
11	教育、保育環境等に関しては利用していないので特に意見はないです。一つ思うのは、施設や店舗の子育てスペースといいますか、具体的にはオムツ替えの少なさが出かける制限になっていたかなと思います。授乳スペースもあって良さそうなのにと 0 才期間の時思いました。もしかしたら知らないだけかもしれませんが、そう言ったことを知る情報発信不足を感じます。個人的にはネット上で全ての情報が得られたらと考えてしまいます。私情ですが電話だと正確な情報を確保するのが難しいので文字で記載されていると助かります。紙での保存も場所を取ることで選択肢が増えればなと思います。
12	簡単な事ではないと思いますが、壱岐での就労の場が増える事が壱岐の人口増につながると思います。（人口が増えれば各会社の仕事量も増えて来ると思います。）たくさんの企業誘致が出来れば仕事も増え子供の増加にもつながると思います。教育や保育にお金がかからない事、子供に対する助成金がたくさんある事等も子供の出生数が増えて来る要因かと思えます。議員さん等には特にがんばって頂かないと少子化にはどめがかからないでしょう。

## ◆就学児

NO	(1) 行政支援（サービス）について
1	乳児、幼児、小児と分けて考えるものでなく、長く支援があると助かります。
2	教育の費用も負担は減っているものの、それ以外に支払うものが多い。市が負担してくれている費用も多いが、一旦、支払ってあとから戻ってくるというシステムだとなかなかになっている（負担してもらっている）気になれない。市が頑張ってもらっても自身が働く事業所の働き方に問題があるから子育て、家事、自分のプライベートのライフワークバランスは全く保てない。これが現実。
3	今、発達障害（グレーゾーン）の子供が増えていると感じる。大人の障害者の方達の施設はあるが、子供の障害の子達は少ないと感じる。子どもセンターもありますが、少しの時間みてもらいたいと思っててもそういう施設はない。壱岐市ももっとそういう風な所に力を入れてもらいたいと思う。職員（専門）も少ない。
4	既に生まれている子供に対しての環境や支援は、もちろん大事だと思います。「保育所の預けられる時間がもう少し長くなればいいのに」とか「学童の預けられる時間がもう少し長くなったり、利用料がもう少し安くなればいいのに」とか思います。でも今から生まれてくる子供に対しても、もっと充実してほしいなと思います。不妊治療が保険適用になりましたが一部は自費だったり、積み重ねで結果、想像以上の医療費負担でした。お金を理由に治療をやめる方もいると思うので、助成金等がもっと充実してくれると嬉しいです。また妊娠中の離島医療環境がもっと整ってくると、島外で入院生活を送らずにすむし、早産が起こった場合でも母子ともに心身負担が減ると思います。人口が減っていく現状が少しでもいい方向に進んでほしいです。
5	私の家には祖母もおり車の運転も出来ます。子供達の送迎や家での見守りをしてもらっていて仕事に行く事が出来ます。いつも父は祖母と協力して子供達のクラブ活動など手分けして応援できています。でももしそうでない家庭であつたらどうなるのだろうと思います。学校の長期休み、小学一年生の四月の給食のない間、それに合わせて仕事を変更してもらうというのなかなか難しく、でも仕事をしないと生活も大変という所があると思います。小さなニーズに耳を傾けて頂けると助かる人がいると思います。よろしくお願いします。
6	学童で預かる人数を制限するか広い部屋で預かってほしい。どの相談をどこにしたら良いのかすぐわかるようにしてほしい。送迎バス等を利用できるようにしてほしい。（高校生まで）
7	現在の子供の医療費補助はいったん病院等で支払いをしてその後市役所窓口へ申請する形となっているのはなぜでしょうか？よその市町村（島外）などでは最初から病院等で支払いがないところもあります。わざわざ二度手間にする理由が知りたいです。赤ちゃんを病院に連れて行って、荷物あつたりするのに支払いをしてそれだけでも疲れるのに後日市役所にわざわざ行く気になれません。他の家族に頼めばいいと思うのはそもそも子育てサポートが当たり前にある人の考えです。本当にワンオペで子育てをしている人もいます。少子化対策はやっぱり子育てがたやすく感じる社会の雰囲気をつくることだと思います。今の親は仕事・子育てでいっぱいいっぱいなのに今の壱岐は地域の活動 etc、負担を感じます。
8	子供が病気の時、仕事も休みづらくみてる方もいなかったとき、どうしたらいいか？

NO	(1) 行政支援（サービス）について
9	特にありません。休暇の間多くの施設でお世話になりました。支えて頂いていると実感でき子育てに前向きになれました。これからも様々な支援（大変かと思いますが）よろしくお願いします。
10	ひとり親、祖父母の育児協力が得にくい家庭です。フルタイムでの就労が希望ですが子育ての協力が得られないだけでなく、祖父母が高齢なため日常的な家事のヘルプも必要であり思うように働いて収入を得ることができず、将来的な経済的不安があります。学童を利用していますが、低学年の利用が多く、賑やかすぎたり乱暴されたりして過ごしにくさを訴え、行きたがりません。低学年と高学年の部屋が別々に確保できたら良いのにな…とったりもします。また長期休み中の1日1200円の利用料金は負担が大きく、家で1人で過ごさせる日もあり心配になります。料金の負担はありますが、学童やファミサポも利用しながら安心して子供を預けられるところがあるとのことで助かっています。特別支援学級に在籍しています。就学前は療育にも通いました。壱岐市では公的に療育を受けることができ、費用の負担もなく安心して通うことができました。個別的な対応や支援プランも満足のいく内容でした。幼稚園や教育委員会の就学支援相談も丁寧で就学後の学校の対応もとても良く、子供は日々楽しく通学できています。就学後に療育が受けられないのは残念ですが、子どもセンターとジュニアデイサービスと情報共有され、支援プランを作成して関わっていただけなので、とてもありがたいです。相談もしやすいスタッフさんが多く、色々相談させていただいています。特別児童扶養手当や教育就学奨励金なども受給できて、ありがたく思っています。ありがとうございます。
11	かぎはや子どもセンターなど、子供と安全に遊べる施設やまた施設内でのイベントが多くあり、子供が小さい時から大変活用させていただきました。「いっぽ」の企画も大変よくこれからは是非続けて欲しいと思います。
12	医療費に関して、六歳以上の償還払いを改めて一回当たり300円程度にした方がありがたい。一日あたりの上限で市役所が窓口の手続きになると平日行えない方が多いのではないかな。
13	現在、放課後児童クラブ利用を行っている。学校で学べない異なる年齢の集団の中でコミュニケーションを取り切磋琢磨する事で子供自身も大きな成長へとつながっている。転勤で当市に来ているが教育・保育環境の充実は県下で一番の子育てしやすい適した環境だと考えている。今後はさらに官民の連携を図り市の支援を充実してほしい。
14	子供を保育園に預けたい時に市役所の子育て支援課に相談したら、空きがなく預けられないとの返答を頂いた。子供の同級生の同じ子をもつ保護者は保育所を利用できているのに、うちが相談した時には空きがないと断られた。本当に空きがなかったかもしれないが疎外感を感じたのと同時に、この地には長くいれないなと感じた。少子化対策をどうこうするのであれば保育所を充実させ、受け入れる体制を構築しなければ、子供の空きがない保育所しかない場所では出産、子育てをしたくないと感じた。少子化対策の前に子育て出来る環境作りから始めるべきなのではないかと思う。そうしなければいずれ、この地から人は離れていくと思う。
15	環境面に対しては、子供と一緒に遊べる室内施設や飲食店があってくれたら嬉しいなと思う。高校などで虹の原さんに行くほどでもない障害の子ども、島内の高校に進学できる支援学級みたいな枠があるのか気になっています。

NO	(1) 行政支援（サービス）について
16	保育所、幼稚園などで勤務されている方々への給料など賃金の補助、または待遇の改善。壱岐市の市政としては子育て支援は充実していると感じるが保護者の中には子育てを保育所や小・中学校に任せっぱなしで保護者の役割を果たしていない方も大勢見受けられる。その為、教育現場で働いておられる先生方をはじめ教育に関わる方々の負担が大きいと思います。
17	親の収入に応じてサービスが受けられるのではなく子供であれば誰もが受けられるサービスにしてほしい。親の収入が高いからといって子が充実した生活を送れているとは限らない。壱岐はたくさん公園があるのにメンテナンスが不十分。壊れた遊具はなくなっても新設されないままとなっている。塾も少なく（学習だけでなくスポーツ等も含め）進学を考えている子供達はどのようにして勉強をしているのでしょうか。教育に力を入れてほしいです。長期休暇の時に過ごす場所、学童のようなところを中学生まで拡大してほしい。
18	今現在自分の子供は手がかからなくなっているが産後仕事につく前に保育所を探していたがまず仕事についていないと保育所に入れてもらえないと（家でこどもを見る人がいるからという理由）市役所で言われて、仕事にしばらく就くことができず経済面でも苦しかったことがあります育てにくいと感じた。また、壱岐は両親共働きでも進学させるための学費を借入しないといけなくらい厳しい。学びたいのに学べないのはつらいと感じる。
19	出産後の育児サークルの充実や母親同士で楽しめる子育てサークルの内容やサポートの充実や幼稚園の2歳児親子教室などをスタートしてほしい。幼稚園も給食費を多少とっていいので、給食スタートして親の負担（時間、費用）を減らしてほしいです。また、医療費の支払いを各病院で支払い（差額精算処理）にしてほしいです。病院で支払いを終わらせて更に市役所に申請に行く時間、待たせられる時間、コピーが面倒くさいし、時間ももったいないので負担を減らしてほしいです。小学校でのPTAの強制加入や何の意味があるのかなど、良く分からないので、学校教育において様々な説明が足りないの、市としてホームページに保育園、幼稚園、小学校の特色や活動などのせてほしいです。
20	国もそうですが、何人目から～とかが多く、一人目からも同様に支援される制度があればと思います。個人的には子どもに英語力を付けさせたいと思っているのですが選択肢も少なく、通わせたくても時間が合わなかったりと難しい状況です。市として何か特化した教育があったらなと外国語だったりプログラミングだったり子供の可能性が広がる支援があったらいいですね。
21	私には子供が3人いますが、1人は学校に行けてない状態です。太陽教室には行けていて、外との関わりは持っています。島内には不登校の子が増えていると聞きます。学校に行けてない子どもたちの支援のサポートにも力を入れてほしいなと思います。私はそのために休職したり、パートに切り替えたりしました。子供の為なので仕方ないのですが、金銭面ではとても苦しくなりました。育児休暇にも当てはまらないし。もっとサポートがあると助かります。元気に過ごせている子ばかりでなく、悩んでいる子にも手を差し伸べてほしいと思います。太陽教室だったり、もっとフリースクールのような且つ学習できる場所、居場所をつくり、そういう子達も将来自立できるような仕組みを作っていただけたらと思います。
22	小学校に入り支援を受ける児が多いため幼児のうちから相談できる場所を充実した方がよい。発達支援の必要性を感じるが壱岐は選択肢も少なく障がい児は住みにくいと思う。

NO	(1) 行政支援（サービス）について
23	昔に比べたら今は良い方だと思う。フルタイムで働く女性へのサポートが何も感じられないので（母子家庭でも支援ゼロ）仕事に子どものことに、学校の事に、地域の事に忙しいのでせめて中学校の送迎を至急スクールバスにしてほしい！それだけです。（小学校までの送迎でも構わない）他の地域も小学校や中学校の送迎のみで良くないかと思う。不公平。あとは高校のバスも毎月一万円かかる。高校生は働いていないから無料で補助してほしい。高齢者はバスを無料で乗っているのにおかしい。

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
1	非課税世帯や母子家庭、父子家庭ばかりに給付金ばかりはおかしい。価格高騰はみんな同じです。
2	壱岐では子育てと同時に介護等高齢者の方を抱えている方がたくさんいらっしゃいます。育児の負担軽減とともに高齢者介護等、費用面も含めてもっと充実しないと今後、子供を育てる環境が充実してくると思えません。30～50代働く世代が養う、子供、高齢者に関して同時に負担軽減を図っていく必要性があると思っています。
3	給食費未払いの家庭も多いと聞きます。市の方で、助成でまかなってほしいです。遠征や通院など離島故に本土より余計な負担がかかるので考えて欲しいです。
4	最近ではスポーツや県外の高校に行く子が増えて他県を視野に入れている子が多く感じられます。しかし、離島ということもありスポーツのレベルアップにも限界があります。県外でも通用する子を育てていくためにはたくさんの経験が必要だと思えます。そのためには費用面などの協力が大切ですがどうしても限られた子や恵まれた子にしかチャンスがありません。その辺の支援を充実させてほしいです。
5	母子家庭に対する支援がとても充実しているように感じる。特に医療費は改善して欲しい。
6	所得制度なく給付金平等にしてほしい。支援制度が他県他市よりも少ない気がします。お米券はありがたく使わせて頂きました。ありがとうございます。ですが、お米を作っている家庭には必要のないところもあったのではないかと感じるのです。小学生からの医療費が役所に手続きに行かないと戻ってこない、どうにかならないのかな。平日はなかなか仕事等で動けずです。戻ってくるのはありがたいですが、0歳から3歳までは免除がありとても助かっています。色々と考え行動して頂きありがとうございます。いつもお疲れさまです。
7	放課後児童クラブ利用に対する支援があればうれしく思います。
8	物価高がとてもつらく、一般市民はつらいです。この様な中、学芸品、給食費が無料にならないでしょうか？また土、日、祝日や雨の日に家族みんなで走ったり遊び回れる施設がほしいです。島内にそういう所がないから島外に出て消費してしまう。
9	学校が終わった後の学童等を充実させてほしい。月1万5千～2万くらいかかり出費が多く感じる。補助等が直接利用者に支給されれば、安く感じて仕事をしながら育児できるので、出生率もあがると思う。

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
10	ひとり親世帯に対する支援があまりにも差があるように感じる。所得制限をもう少し緩和すべきだと思う。難病など疾患を持ち、医療費など高額に支払っているが、所得制限により（ギリギリのライン）支給されない家庭は厳しい状況です。物価高の中、給与が上がらない状況で生活していくのはやはりストレスがたまり、心に余裕がなくなると思います。貧富の差が子供の学歴、将来への選択肢が限られることが残念に思うし、少しでも減ることを願っています。
11	学童の月謝が高い。
12	給付金等の申請の方法が分かりにくく、所得等の面で該当するのかわからないのか決められないので申請しない事があるので、申請をしない人は給付しないではなく、申請漏れを防ぐ方法が必要。現在、高、中、小学校を育てているので非常に金銭的に困っています。自営業の人に対してもう少し税の優遇をしてほしい。
13	給付金などの支援は全家庭がもらえない事が不満である。物価高騰の対策など言っているがみんなが苦しい所もあるのに、全家庭対象じゃないのはどうかと思う。島内の公園を遊べるようにしてほしい。行っても遊具が無かったり、草が生えていたりする。難しいのは分かるが子供が遊べる場所が少ない。利用料を取り、管理、維持できる公園があっても良いのでは？
14	給食費減らして下さい。支援金がほしい。子供の遊べる設備をもう少し増やしてほしい。（遊べる場所がほとんどない）例：カラオケ、洋服ショップ（アウトレットモール）、ゲームセンター、ショッピングモール等お願いします。
15	低所得ばかりお金をあげて子育てしている世帯にも給付してほしい。
16	子育て世帯の支援が吉崎市としてとても少ないと思う。もっと積極的に独自の政策に力をいれてほしい。低所得世帯には国からも給付金があるのに対して子育て世帯には一定の所得がある家庭には当てはまらない。それでは一向に人口は増えないし住みやすい育てやすい町とは言わないと思います。新しい市長さんどうぞよろしくおねがいします。
17	我が家は4人子どもがいますのでこれまで第2子以降幼稚園授業料半額、保育所の無償利用、第三子第四子は幼稚園の授業料預かり保育料も無料で恩恵にあやかっております。ただ出費が少ないわけではなく学校からの集金などが負担に感じることもあります。来年度には中学校小学校同時入学が控えており毎日お金のことを考えながらの生活です。お願いできるのなら学費の無償化、小学生まで医療費無償化、学校生活での表に見えないお金の補助などです。学童は一カ月20日預けても一万近くの出費になります。子供の安全を考えて低学年のうちには利用しなかったのですが結局は自宅での留守番をお願いせざるをえませんでした。小さい頃は手厚い補助がありましたが小学生になると急にそれがなくなりました。
18	中学校までではなく高校生以上の学生に対する支援の充実を希望します。
19	母子家庭で経済的に不安ですが補助をしていただいているのですごく助かっています。
20	保育費の無償化等の検討をお願いしたい。子供が育ちやすい環境づくり⇒そのことが本市の人口増加につながる。
21	低賃金な職場が多く、物価の高騰などもあり、生活費や教育費の支援が必要かと思えます。
22	放課後児童クラブを希望通り利用すると経済的負担が大きい。特に夏季休暇期間など、長期期間利用すると経済的負担が大きい。

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
23	育児休業は取得しましたが、当時働いていた職場で「そんな制度は知らない。他の人は取っていない。休んでいる間に他の人を雇うから戻る場所はない。」と言われ、復帰したら前は事務をしていたけど肉体労働に配置換えされました。恐ろしくて2人目の子供のことなど考えられず一人っ子です。2年間は我慢して働きましたが職場への不信感と不安で退職しました。学童は平日5日利用したいですが、高くなるので週3日で我慢させています。定額で6~7000円位なら毎日利用させたいです。福岡はそれ位らしいです。今年はインフルエンザの予防接種も高く受けさせられませんでした。子供が小さい頃は保健師さんや保育所の先生などに相談にのってもらい助かりました。感謝しています。
24	放課後児童クラブ利用料の補助。安心して働けるための預け先の拡大（小学生保護者）。預け先が各地域に一つなど。（町よりも小さな範囲で）
25	中学、高校にかかる準備物が指定のものが多すぎて費用がかかりすぎる。色だけ指定して、あとは自由だと助かる。ジャージなどもコロコロ変わらず兄弟のことも考えて長期間変わらないでほしい。
26	小学生で医療負担の軽減を実施してほしい。窓口で手続きをすれば、後日に還元されるが働く母にとっては、それも負担になる。金銭的な理由で受診を控える人もいると思う。母子世帯や非課税世帯以外にも経済的にギリギリの家庭もあると思うので金銭的な心配をせずに生活できるようにしてもらえたらいいと思う。
27	学童を利用しています。下校後の利用についてはよいのですが、長期休みの利用料が高く、何回も利用すると負担が大きいです。仕事へ行く日は一日、祖母へ預けていますが、そちらの負担も大きく悩みます。学童利用の補助金などあれば良いなと思います。
28	資金に余裕のない家庭が多いと思う為、家族で遊ぶ時に大変だと思う（補助金制度）。老人や公共ばかりに補助金を使わず、子育て世帯に補助金を回したり保育園や幼稚園を利用する日時も親に制限を設けず、働いてないから利用×などは人に言えない事もある人のことを考え制限を設けない事。
29	休日（土曜、日曜）も平日と同額（500円くらい）の料金で学童保育を利用できるようにしてほしい（利用料高いので自分の身を削って預けないでいる）。保育園、幼稚園も仕事をしていないと預けられない。パートは妊娠したら退職しなければいけない制度は変えた方がいい。どんな人でも保育園や幼稚園に預けられるようにしてほしい。でないと子育ての負担が大きい、ストレスで病気になる。
30	学童利用料の減額を希望。子供が安全に遊べる場所を増やしてほしい。
31	子供3人以上の方の支援は手厚いのに1人、2人だと支援がないのは不満です。夫婦で働いても2人ともパートの為、厳しい状態ギリギリのところまで課税対象です。
32	子供3人目からの支援が充実してきて、子供が多い家庭は支援や補助あって、とても助かると言っていますが、二人だと進学への補助などがなく、不公平だと思う。
33	いつも支援を受けられる所は少なく、子供の数で大変さやお金の給付がありすぎていると思います。子供が1人だから楽と思われる次の子のことなど考えられないと思います。だから子供を産める年齢があがっているんじゃないかと。
34	学童（放課後デイサービス）の利用料が高いと感じます。他の市町村など比較し検討をお願いします。

NO	(2) 行政支援（補助金など）について
35	子供医療費助成を支払する時に適応してほしい。役場に持っていく時間がない。公共の場がない。遊ぶ所や公園の遊具があまりない。学童を利用したいが高い。4人目を考えているが環境が整っていないと感じる。
36	子供の医療費を還付していただけるのはありがたいですが、次の月に市役所窓口へ申請に行かなければいけないのが、仕事をしているとなかなか出向く事ができずにいます。その辺の手続きがもっとWebでできるようになるなど改善していただくとありがたいです。

NO	(3) 公園などの施設について
1	子供達が安全に遊べる場所を作って欲しいです。
2	公園の遊具を増やしてほしい。トイレもキレイな環境にしていただけるとうれしいです。動物公園などの室内外施設があると良いなと思います。小学生からの福祉医療の申請を不要として自動で計算してくれる仕組みにならないでしょうか？子育て給付などの支援金が定期的にあると嬉しいです。
3	子どもたちが遊ぶ公園の整備をして欲しい（プールも含め）。遊べない遊具が多い。新しい場所をつくるのではなく今ある公園やプール、施設の整備を定期的に行ってほしい。給食を安心、安全なものに。美味しく、温かくて、楽しみになるものにしてほしい（無償化にするのではなく質の向上）。
4	こういうアンケートでいつも言っていますが、子供達が遊べる場所を増やしてほしい。特に室内で遊べる場所が無いに等しい。若いお父さん、お母さんが安心して小さい子供が遊べる場所を増やしてほしい。遊具が少ない。
5	雨の日でも遊べるような場所。体力作りが遊びを通してできるような場所があったらいいなあと思っています。
6	遊べる公園が少ない。校庭の老朽化した遊具を撤去してほしい。ロープ等で使えなくしているが危ないと思う。そして、新規の遊具を希望します。ブランコ、滑り台がない校庭が市内で多い。
7	壱岐市には休日に子どもと遊ぶ場所が限られる。雨の日は遊びに連れて行く場所がないため、室内で遊べる施設ができたかなと思います。
8	既存の公園の遊具について撤去新設してほしいです。（休日に行くところが公園など限られるため）
9	学校においては人数も少ない分、目がいきとどいていて感じるが、プライベートの家族時で楽しめる場所が少ない。少子化とっているわりに子供達の遊べる場所の確保ができていない。雨の日の室内遊び場（巨大な遊具など）の設置や公園の遊具もさびれているものが多い。子供達は自然の中で学ぶだけでなく、上記のような場で過ごすことも大切だと思う。さらにそこで親達が集まることでコミュニティ・ネットワークも広まりよいと思う。もっと島外のことも取り入れたり子供や家族がもっと楽しく暮らせることを考えてほしい。青嶋はいつまであのまま？田河小学校の遊具はいつ使えるようになりますか？
10	子供が遊ぶ場所が少ないのが問題だと思う。まず市内で子育てしやすいように遊び場や子供への保育料や小中学生の給食費無料は必須だと思います。
11	休日の雨の日に遊びに行ける所が増えたらいいなと思います。

NO	(3) 公園などの施設について
12	子供が遊べる遊具のある屋内施設を有料でいいので市営で作ってほしい。子供を連れて遊ばせる所が少なく休日になると人が多く、公園は雨が降ると行けなかったりするので娯楽施設がほしいです。うちは現在小さな子はいませんが、保育所を合併するのはいいが周りが振り回され、結局どうなるのかはたから見ると心配になりました。
13	晴れた日には公園で遊ばせることができるが、雨の日に室内で遊べる施設が島内には無いと言ってもいいくらい。室内で遊べる施設が島外のようにあればいいなと思います。また公園も手入れできている所が弁天崎公園、高の原公園のみのような気がします。久喜の公園も以前は長いすべり台があり、遊具それぞれもきれいでしたが、自分が子育てする時になって行ってみるとボロボロになっており、使えない遊具もあり、管理されていないのが分かる。他の公園も同じく使えなくなった遊具がそのままだったり、取られて遊具の数が減っていたりと寂しく感じます。子育ての環境を良くするためには子供が楽しく遊び、他の子との交流ができる場所がもっとあればいいなと思います。
14	壱岐市は子供達が遊ぶ場所が少ない。公園も老朽化が進んでいて危なかったり遊具が少ない。雨の日に遊べる室内広場を増やしてほしい。壱岐は男性が育休を取る人があまりいないのか主人も取ってくれず、大変な思いをしました。もっと男性も育児に協力できるように広めてほしい。
15	子供が遊べる場所が少なすぎる。育休など中小会社では取得できるわけがない。
16	公園の遊具が使えない場所が多い。雨の日に遊べる施設が少ない。
17	子供が休日に遊ぶ時間や遊ぶ所がない。子どもたち同士で気軽に行ける所がない。郷ノ浦町にはとくにへきち、保育所の閉園が多く、保育所を選ぶことができない。
18	公園を充実してください。
19	学校等における環境整備（施設の修理など）。公園など遊具が壊れている箇所にビニールテープで囲いをしてあるが、ずっと放置されたままの所がよくある。子供達が安心して遊ぶ事が出来るよう修理なり撤去なりしていただきたい。撤去するならば、遊具を新しく設置するなど、整備していただきたい。天候不良の際、遊ばせる所が無い、屋内施設の充実を希望です。
20	あちこちの公園の遊具を撤去ではなく、安全にして元に戻してもらいたい。遊ばせる場を増やしてもらいたい。
21	もっと遊べる場所を増やしてほしい(室内型)。
22	公園など子供達をのびのび安全に遊べる場所が少ない。遊具が壊れてしまっていたり古くなって危ないなど点検されているようだがそれが新しくなったり使えるようにならず、そのままの所が多い。トイレに関してもオムツ交換できるスペースなどが不十分な所が多い。
23	立派な公園があるのに草や木がのび放題で環境が悪かったりサビていたり使用不可などが多いのももう少し安心安全で子供達が遊べる公園環境を整えてほしいです。映画館やボーリング等がしたいと思った際にわざわざ島外へ向かわなければ体験ができないといった不便さがある気がする。
24	公園など子供が遊べる環境を作ってほしい。公園が無くなったり公園があっても遊具が減っているところがある。

NO	(3) 公園などの施設について
25	子供達が遊べる（安全に）場所がもっとほしい。雨の日に遊べる場所がない。
26	遊べる場所が少ないので子どもから大人までみんなが楽しく遊べるような場所があれば良いと思います。
27	子供が雨の日など遊べる所がほしいです。スクールバスも学校から遠い子は乗せてほしいです。女の子が1人帰るのは心配です。
28	青嶋公園の遊具設備をお願いしたい。公園という広い場所があるのにもったいないと思います。子供連れて遊びに行きたい場所だと思います。
29	他市からの転入で転居し2年目になるが、図書館が利用しづらく、元いた市の図書館を今でも利用する状況が続いているので、充実させてほしいと思います。
30	子供達が遊ぶ場所（公園や室内施設）をもっと増やしてほしい。雨の日でも楽しめる場所がほしい（屋根付きグラウンドなど）。
31	子供が安心安全に楽しめる場所がない。支援金が少ない。医療機関が少ない。
32	壱岐全体の公園の遊具の老朽化がひどすぎて遊ばせる所がない。学校の遊具すらロープがされて全く新しくならない。もっと子供が遊べる（楽しく）よう環境を整えてほしい。
33	島内で子供が室内、室外どちらでももっとのびのび遊べる施設が出来ると良いです。
34	公園の整備が整っていない、遊具が壊れている。
35	公園の整備をしてほしい。健康面に考慮した遊具を取り入れてほしい。雨の日でも遊べる場所がほしい。サンドーム壱岐を何かに使えませんか？高校給食があると夜勤をしている親が助かる。ランドセルリサイクル取り組み。
36	公園の遊具がなくなったので、公園に行く機会が減りました。屋内遊び場がない（小学生以上）。体育館（スポセンか大谷体育館どちらかでも）にクーラー設置を希望します。夏のクラブ活動が危険です。
37	公園が大きい子向きで遊びたい年頃の子（未満児童）が遊べるのがない。両方遊べるところが少なすぎて場所が重なるので遊べない。
38	雨の日に子供達が遊べるような施設がほしい。子供達が好成績を残しているし陸上トラックや野球場やもっと設備を整えてほしいです。
39	子供が遊べる場所（公園や室内で遊べる所）が壱岐は少ないと思うので、もう少し増やせたら良いと思う。
40	近年、公園などに行っても、老朽化によるものか使用禁止の札をつけてロープで囲われている箇所がほとんどで、公園としてもちゃんと機能しているとは言い難い所が多すぎる。長崎県の別の市を旅行した際、車で移動しないといけませんが、公園というかそういった遊べる場所をきちんと1ヶ所に整備し、遊具、他ちょっとしたアクティビティも少しあり、子供がとても喜んでいたので印象に残っている。多数の既存の物の放置を続け、だんだん遊ぶ場を結果無くしていくのではなく、きちんと1ヶ所でもそういった事を望める場があればいいのにと残念に思います。（子供も遊べる場所が少ないと言っています）
41	安全に遊べる公園がない。おもいっきり走ったりできる場所がほしい。保育園の預けられる時間が短い。子育て世帯の住宅手当がほしい。
42	公園や遊びに行くのも滑り台やブランコ故障があり、遊べず帰ることがあり自由に遊びやすい場所が必要です。

NO	(3) 公園などの施設について
4 3	遊具の劣化で遊べる公園が減っているの、公園を充実させてほしい。
4 4	自然豊かで子供がのびのびとすごす環境はいくらかあるものの壱岐市独自のものというわけではなく、結果としてそうなっていることの方が多く感じられる。危険な遊具が放置されている学校や公園が多く見受けられ、また野犬も抜本的な対策がされる事もなく、子育て環境の充実を目指しているにしては不安を感じる。島民の高齢化も留まる場所を知らないため高齢者による車両事故の危険性も上がる一方と思われるが、トンネル工事や道路整備など（本当に必要な工事かもしれないが）島民のためになっているか分からない所にお金が費やされているように感じる。

NO	(4) 教育について
1	小学校のひと学年の人数が少なく、球技のチーム戦もできないほど。統廃合がいつになるのか皆心配していると思う（心づもりはできている）。正直、給食費無償化のような経済支援が一番ありがたいです。壱岐は小学校、保育園で教育、保育に携わる先生方、また子育て関係の行政の方の対応が素晴らしいと思う。子供にも保護者にも、とても丁寧に行き届いた教育、保育、行政サービスをして頂いていると感じることが多々ある。ありがとうございます。
2	島外から離島留学のため島内で生活しています。教育、保育環境は充実しています。ただ、近くに海があっても泳げる子供が少ないことにびっくりしました。せっかくキレイな海が近くにあるのでプールの設備を整えたりスイミング教室があればもっと良いと思った。
3	今の子供は友達の前、仲間の前でも簡単に「死」の言葉を平気で言う世の中になっています。もう少し、教育の中でも「死」について、どれだけ重たい言葉なのか学習させるべきだと思います。言われた方は凄く辛い思いをします。簡単に「死ね」と言える子供達がいるということが残念です。道徳の授業内容をもう少し「死」についての学習をさせるべきではないでしょうか？
4	小学校の PTA は毎月ないといけないのですか？私は自営（農業）をしていますが、農繁期の時期は家を留守にするのが大変です。仕事に勤めている方も時間を作るのも大変だと思います。
5	急に引越しが決まった場合の学校の行き先…。住民票がある住所へと決まっているようですがなぜなのか分からない。子ども達の事を考えて頂けるのなら転校などさせたくない。実家で同居したくても学校の事を考えると当分できない。学校はどこでも行けるようにして下さい。
6	育休取得期間に兄（姉）の保育所等の下校時間が早くなるのは、やめた方がよいのではないかと思います。
7	各町で進学等をイメージできるような習い事をしてほしい。子供が自ら行き学べる環境を与えてほしい。（英語、中国語等。低学年でも行けば学べる場、習字、手芸、パソコン）を与えてやってほしい。立派な人を一人でも多く育成できるようにしてほしい。
8	生徒の人数が少ないことによる活動制限（プールが使えない）（勉強、運動面でのレベルの低さ、競争意識）学校遊具の老朽化。

NO	(4) 教育について
9	芦辺町にこども園を作ってほしい。
10	<p>クラスの人数が少ないですが、たくさんの経験を積ませて頂けています。小学校の統合の話もありますが、できれば生まれ育った地域の学校にこのまま通い続けることができたらと思っています。社会体験の選択肢がどうしても限られたものになるので、これからは地域のカも加わりながら幅広い社会体験ができていけたらいいなと考えています。(例) そろばんとか百人一首、英会話、手芸など、まち協と取り組めることで幅広い世代と交流をもてるのがいい時間となり、相互に良い結果となるのではと感じていました。不審者や声掛け事案等がやはり数件でも発生している中、登下校の安全見守り協力など、今以上に考慮してほしいと思うのですが、それを担う人達が誰に当てるにしても難しい所です。祖父母世代もまだまだ働いており、まち協にも負担が…でも考えてほしいです。小児科対応、夜間、休日があると大変助かります。</p>
11	<p>自然に囲まれた環境であり都会では経験できない事やのびのびと過ごすことが出来ると思いますが英語、インターネットなど教育分野が本島よりも遅れていると思います。学ばせたいが学ばせる環境が少ないのが不便です。同じくスポーツの分野でも少子化に伴い経験できることが少なくなっていることが寂しく感じます。幼稚園の給食化を希望したいです。昨年合併、こども園へ移行したいという説明会に参加しました。色々ある条件の中でこども園の給食化のお話では施設(調理)が必要のように言われていたと覚えています。小学校へ配達されるものを幼稚園でおろしていただけるだけでは駄目なのではないでしょうか。物価高騰のため学校で必要な物(制服や体操服、ジャージ、靴、靴など)学校ごとの指定などを出来る範囲でいいので自由化して欲しい。</p>
12	<p>都心より人口が少ない分 PTA 役員に携わらないといけない。市から支援などあれば仕事休みやすい&amp;携わりたくない気持ちがなくなっていくのではないのかと。無知な考えですみません。</p>
13	<p>課外活動をさせないと子どもの運動量が減り体力や身体能力は落ちる一方だと思う。その一方で課外活動は親の負担増となり敬遠されがちである。更に子どもの睡眠時間確保という問題があるようだ。今後の子供達の肥満対策や身体能力向上の為にこの課外活動については市を挙げて改善の取り組みも行っていくべきではないかと考える。保護者の負担軽減のため、遠征の段取り手続きを行うところをつくるとか、活動前の時間を宿題指導の時間に使うとか。長時間に及ぶ活動(現状、中学生よりも活動終了時間が遅い)に制限を設けるとかした方がよいのではないのか。</p>
14	<p>教育に関しては本人のやる気など努力することで改善できることであり、保育環境では今の保育園には満足しているのでこれ以上小学校などが合併にならず今のままで継続できるようにお願いします。</p>
15	<p>志原地区に住んでいて、上の子達も志原保育園に登園していたやなぎ田のこども園設立に伴う流れで、保育園が閉園となった事がとても残念です。子育て事業とうたう割に必要とされている事、願われている事への耳の傾けがない事に、説明会等に参加させて頂いても感じました。経済的な事、未来の事をみすえた結果とは思いますが残念でした。他には公園など、子供が安心して遊べる場が少ないと壱岐に来てからずっと感じています。公園の設備向上や室内で子供が遊べる施設などあれば、もっと若い世代の親同士も繋がりあえたり、子育てしやすい環境と思えるかなとおもっています。</p>

NO	(4) 教育について
16	<p>子供が少なく複式学校が多くなってきているが学習面においては十分な学習能力がついているのか不安になる事がある。低所得者や父子、母子家庭への支援は充実しているのに一般家庭への支援があまりない。物価も上がっており一般家庭も生活は厳しい状況だと思う。平等に支援するべきだと思う。離島だから島外へ行くとなっても運賃が高く病院だったり通うとなれば負担が大きいと思う。また、学生は遠征費もかなり負担になっていると思う。</p>
17	<p>保育所を閉園されて、保育所すら選べなかった。休みの日も公園につれていきたくてもきちんと環境を整備されている場所は少なく、そのため、人が多くてのびのびとは遊べない。子育てをもう一度始めるとしたら、絶対に壱岐市は選ばないと思う。</p>
18	<p>学校の行事が多く参加する事が大変。保育園の荷物を持って行くのが多く（ふくろ等）保育料で賄うことはできないのかと思いました。他県から転入してきましたが、他県では保育料に含まれており、支払いに PTA みたいなものやふくろの用意など言われた事はなかったです。少人数で勉強を見てもらっているため、勉強は何とかついていっているのですが、有難いです。また、色々な作品のコンクールもあり自主的に応募したい気持ちもあり、頑張っていると思います。先生たちも協力的でありがたいです。行事に参加ができなくても先生たちがフォローしてくれるため、助かります。集団登校下校している為か朝が早く、遅れないようになど朝は気を付けているが、下校時間も遊びながら帰ってきたりして、帰って来ることが遅い時も気になる。又、地域性もかもしれないが雨など送り迎えするのが当たり前みたいであり、歩いて行かせたら心配される。（一度、学校の先生にも言われたことがあったがその時は大雨の時の為仕方ないと思った）</p>
19	<p>複式学校での授業に不安があります。しっかり指導が行き届いていないような気がします。二学年と一緒に授業を受けるのでその分の教員の配置が必要なのではと思います。又こんな子どもが少ないと言いながら保育園の待機児童がいることや障害児や医療的ケア児の預け先がないことなど、親の復職への不安が大きいと思います。安心して働ける環境を整えてほしいです。</p>
20	<p>小学校に通っていますがとっても学校行事が充実していてとても良かったです。親子共々楽しく参加できました。ありがとうございました。</p>
21	<p>小学校の統合について検討の機会をもうけてほしい。地域住民の精神的な拠り所でもあり、また複式学級で学ぶことを否定するつもりはありませんが、ひと学年で 5～10 人ほどはいた方が子供の一層の成長につながるのではないかと思います。それより少なくとも大丈夫であるならあるで良いです。ただこのまま統合の話もしないままどこかが廃校になるまで待つのか、保護者から声をあげるべき話なのかどうなんだろうと思います。奨学金の拡充と減免制度。奨学金の貸与の上で島内に数年以上就職の場合は返済を何割か免除など、より高い教育技能など身につけたうえで働きたくなるような仕組みを拡充していただけたらありがたいです。</p>
22	<p>幼稚園の終了時間（12 時）が早すぎる。また本土の様な音楽、体育の時間がないので体育時間内の過ごし方を見直してほしい。夏場だけでなくプールを使えるようにしてほしい。スイミングスクールを開いてほしい。公園など遊ぶ場が車で行かないと行けないので歩いて行ける距離に公園があると嬉しい。スポーツサークルが充実していることに驚いた。こどもも大人も参加しやすいサークルがありありがたく感じている。</p>

NO	(4) 教育について
23	保育施設があまりにも充実していない。働かなければ生活はできないし、保育園に預けないと求職も出来ない。幼稚園の土曜保育がない。給食がない、などで園児が少ない。
24	子供達の遊び場になる公園や遊具などが少ないと感じます。安心して遊べる場所を作ってほしいです。我が子が通う小学校は児童数が多く同級生だけでも多くの子供達との交流ができますが他の学校は児童数が減っていると聞きます。今後統廃合はないのでしょうか。少ない人数のメリットもあるかと思いますがある程度の児童数が教育的にも必要ではないかと思えます。
25	同級生が少なく団体スポーツなどができない。子供が希望しても叶えられない。
26	現在、住まいの関係で公民館に入っておらず地域の方との付き合いももちろんありません。子供達だけでも交流できる場があったらいいと思う。小学生向けのスポーツのイベントがよく開催されていますが、スポーツが苦手な団体に入るのも難しい子もたくさんいると思います。まずは勝ち負けではなく色々なスポーツを少しずつ経験できる場があったらいいと思います。娘が小5ですが、学習面の遅れがみられます。記憶するのが難しい部分があり、比較できる分野とできない分野がありますが、中学校入学が近づいていて心配です。塾ではなく、こういう子供達が学校終了後にストレスなく通える場所があったらいいと思います。
27	幼稚園のお弁当を無くし、給食の実施をしてほしい。施設(幼稚園)の老朽化。公園は多くあり、いつもきれいでありがたい。子供が学童へ行けなくなった時は、しっかり話を聞いてくださり行けるように対応して下さいありがたい。学校のトイレの洋式を増やしてほしい。
28	少子化になっているので、幼稚園、小学校の合併を進める。
29	親子で遊びに行く場所がない。公園が古い。暗い。学習面について親の危機感がない。島全体の学力が低い。英語塾や学習塾がまともな所がない。英検を小学生から受けられるようにしてほしい。国の法律に合わせてクラス数を決めるのではなく教室も余っているのだからなるべく少人数制にしてほしい。今、一クラスで43名くらいいるが教室も狭い。2クラスでいい。中学生も同様2クラスに減らすのはやめてほしい。
30	来年4歳になる子どもがいます。上の子は幼稚園に行かせましたが、祖父母の高齢化により5歳まで保育園に行かせることにしました。芦辺町内の幼稚園を合併するという話もありましたが子ども園型の幼稚園だと、春休み、土曜保育などの心配もなく、祖父母への負担が軽減されるので保護者にとっては預けやすくなると思います。保育料の無償化、副食費の助成がとてもありがたいと思いますが、それによって幼稚園には行かず保育所を希望する方が増えて保育現場の負担にも繋がるのではないのでしょうか。それと放課後児童クラブの利用料が高く思います。夏休みに毎日お願いすると何の為に働いているのか分からないくらいの金額になります。兄弟だと大変です。(以前預けていた時に思った事です)
31	幼稚園から小学校までの連携がとても取れていて、先生方の雰囲気も良く、子供たちに良い影響を与えていると思います。小学校に入ると地域の方々とのふれあいもあり、とても支えられていると考えています。子育てに関しては、やはり担当の先生(担任)の影響が大きく、我が子たちは担任の先生方に恵まれていると思います。

NO	(4) 教育について
32	支援の必要な子に十分な支援がされていないような気がします。先生不足、支援員不足もあるとは思いますが。十分な支援が無いと授業の中断等他の子にも影響が出ます。授業の成立しないクラスがあるのも気になります。

NO	(5) 少子化・人口問題について
1	おそらく子供の出生率低下は、若い世代の子供がほしい欲求が前世代より低下しているのではないかと、又もともとの世代の人口が少ない世代でもあると思う。コロナが落ち着き人口流出を少なくし、結婚率を高めて、安心して子供を産める対策が必要と思う。都会と比べて安価でそれなりの病院もあり福岡に近い立地を生かして、子育てしやすいまち（市）として、アピールすべきと思われる。それに少し思い切った事をしないと他の行政が行っている事で同じ事としていても目にとまらない。考えていかなければと思う。
2	地域に子どもが少ない所があるのは住むところがないからです。住めばそこから生活が始まる。住めないから住める場所を探せばらけます。複式学級が増えていますが先生が頑張っても集中ができない子は置いてけぼりになりがちです。住むところがあれば子供が増えて先生の配置も出来て学年にあった授業ができ充実するはず。住みたくても選択ができない状況でした。家を建ててももめることが多いです。空き家バンクも警戒してほしいです。住むところが無いと人は来ないです。よろしくお願いします。
3	賃金の安さにより生活が豊かにならない。生活に余裕がなければ、そもそも子供を作ろうと思えない。そこが問題だと思います。
4	小児科が少なく、子どもが病気になると病院に行くだけで半日が潰れる。壱岐の学童は他の離島や本土に比べて利用料が高い。（今通っている学童には本当に良くしてもらっていますし、育てていただいています。市から補助金をもう少し出してもらおうと預けやすく働きやすくなると思います）出産時のお祝い金の制度はとてありがたいと思っていますが予算の分配をしっかりと考えないといけないと思う。（高校生が卒業して戻ってこられる、戻ってきたいと思えるような環境作り）働く場、賃金、娯楽の場、課題を解決することが大事だと思います。壱岐は自然が豊かで食べ物もおいしく子育てはしやすい所だと思います。それを島外にもアピールしてUターン、Iターンの人の数が増えると良いですね。
5	子供達が高校進学や成人したら島外に行く事をすすめる。この島に未来は…といった感じ。なんで人口減少や少子化が進んでいるのか私達に聞かなくても分かると思う。この島で子供を産みたい！住み続けたいと思えるような大きな目玉（メリット）のようなものがないと無理だと思います。島っただけで何かと不便。陸とつなげて下さい。
6	本市の問題ではないが日本国内の行政に問題がある。増税したからには、社会保険の充実が見えないといけないが予算の使い方が微妙。何十年も前から少子化対策と言われているが改善の方向にしている感じがしない。今の子供達にもっと支援をして子供達が持っている夢に将来なれるような環境を整えないとどんどん衰退していくと思うし、少子化も加速すると思う。日本の行政は目の前の課題から目をそむけずにもっと考えないと、自分達の未来もなくなるということを知っていないのでは？

NO	(5) 少子化・人口問題について
7	少子化問題は壱岐市においてかなり深刻化しています。まずは、若者の就労環境が改善されていないと子供を産み育てる島に結びつかないと思います。（一人当たりの出生率は高いと伺っています）子育て環境を充実させる、子育て費用を軽減させる。子供を産んだ後休める制度、積極的に時短勤務出来るよう企業に補助を出すなどの取り組みが必要だと考えます。国としての取り組みですね。日本は働き過ぎです。家庭やプライベートを大切にできるゆとりがほしいです。
8	問 23 少子化の流れを止めるためには島外への人口流出を止める必要があります。本市は公立保育所も多く都市部のように待機児童もほとんどなく育児自体はしやすい方だと思います。ですから兄弟の多い家庭がたくさんあるのだと思います。また、高校を卒業した子供達で島に残った人は結婚も早く 20 代前半でこどもたちを産んでいます。しかしながら島外へ出た人はなかなか戻りません。仕事がなく給料が低いからです。給与水準の高い企業の誘致ができればよいのでしょうか。その場合は専門職・技術職になるかと思えます。ただ、本市の教育力をみるとそれはなかなか難しきろうと存じます。義務教育の内容が定着している子供も多く家庭での教育力も落ちています。まずは、教育の充実ではないでしょうか。（こども未来課のアンケートに記入するのは趣旨が違うと思いますが書かずにはいられてませんでした。申し訳ございません。）

NO	(6) 情報・周知・啓発等
1	スポーツ、習字、ピアノ、学習塾などの情報がほとんどなく困る。市のホームページとかでまとめてあれば参考になるのと思う。習っている人に聞くしか情報が手に入りません。
2	ライフスタイルの変化により母親が育児のほぼ全てを担うことへの負担感が増大しています。経済的な理由により働かざるを得ない方が多いと思いますが、子どもの小さい時は特に病気で休まざるを得ない事が多く、肩身の狭い思いをしました。他にも不幸時などが重なればさらに休まなくてはいけなくなり、あからさまに嫌な顔をされたことを思い出します。市の施策はかなり充実しており現在に至るまで大変助かっております。ただ以前よりは良くなったかもしれませんが職場の理解（特に子育てを妻に任せていた男性の上司）をもっといかなる事務所であっても深めていただければと切に願っています。嫌な顔をされるか応援してもらえるかによって仕事も子育ても充実し、かつ安心して取り組めるか否かが変わって来ると思います。
3	発達障害の子供がいます。学校の先生方の理解があり、これまでたくさん相談にのって頂いたり、学校での様子等色々教えて頂き本当に感謝しています。一方で自分もそうでしたが、我が子の発達障害が分かり、初めて自分で色々調べたりして勉強しました。一般的に発達障害に対しての知識や理解がまだ少ないと思います。結果、発達障害を隠すようにして生活してきたのも事実です。実際に学校生活を送る本人の事を考えると周りの子との付き合い方にも影響しているのではないかと思います不安になる時があります。周りの親御さんにも発達障害の知識や理解を得る機会があればいいな…と思います。幼稚園や小学校低学年の早い段階での周知や相談の場をもっと設けた方が良いと思います。

NO	(7) 安全について
1	<p>小学校の正門が開いたまま（終日）となっていますが、部外者の方が許可なく入れることとなりますし、犯罪にもつながると思いますので門は閉めていただくと安心です。医療費補助の申請を书面でしていますが、政策として手続き不要で補助ができると思います。（子育て中に役所に行くことは手間ではないです）色んな価値観を持つ人や子供の意見を尊重しようと思うと部活動が必須だとは思いません。時代に合った教育を望みます。教育の考え方が10年程遅れているように感じます。（島だから昔からという考えでは何も変えられません）公園の整備をお願いします。高学年や大人でも遊べるアスレチックやローラーすべり台等、撤去したままで新しく建てることのできない市経済なのではないでしょうか。子供達の休日の過ごし方、何をしたいのか子供にアンケートしてみてもいいですか？</p>
2	<p>私は郷ノ浦町の壱岐高校の近くに住んでいます。高校生が下校する時間、外はとても暗いですが外灯はほとんどなく、あっても小さな光のものです。近くの子は歩いて下校していますが、とても危ないと思います。いろんなところで歩道を広げる工事をしていますが、殆ど人が歩かないような歩道を広くするよりも高校生の近くに明るい外灯を沢山設置してほしいです。</p>
3	<p>公園をふさぐように車を止めたり、道ではない公園の横を子どもが遊んでいるのに横切るのが危ないと感じます。公園で遊んでいる子どもたちを覗きつけてくるなど本当に子育てしにくい環境だと思います。</p>
4	<p>一部を除き市内のほとんどの教育、保育施設の建物は老朽化が進み、聞く話によると壁が剥がれ落ちたり、雨漏りがひどかったりと、子供達が安心して過ごせるとは言い難い所もあるそうです。日々の大半を過ごす場所で、危険を感じながら生活しなければならないというのはいかがなものかだと思います。子供達がソフト面、ハード面共に安心して快適に過ごせる環境の整備をお願いしたいです。</p>

NO	(8) その他
1	<p>私は島外から稼ぎましたがここで子育てできて良かったと感じています。主人の両親、地域の人々の中でたくさんの方と関わり見守られ安心して過ごしてきました。たくさんの方がまわりにいることで孤立せず気軽に時には相談したりお願いしたりしつつ子ども達が育ってきたと思います。でも下の子の代になると自分も仕事など忙しくなり周囲とも少し疎遠になったように思います。こういった関わりをわずらわしいと思う人もいるでしょうが、自然と美味しい物と周囲との良い関わりの中で育てていくことが幸せと思っています。18歳になると一旦はでて行ってしまふのはいつも感じているからこそ今を大切に感じています。なので、子どもが過ごしやすく周囲との関係も築いていける環境を作りたいです。</p>
2	<p>このまま25人も切っていくのか心配です。何か変わりますかね。</p>
3	<p>子供の為と言いながら、親の為にクラブや課外活動があるように見えます。だから子供にはクラブ活動ではなく家の地域を散策させています。壱岐の風習かもしれませんが、子供より親が目立ち過ぎだと思っています。</p>
4	<p>どうしても子どもが小さいうちは、熱など当日急に休まなければいけない事があるため、すごく気が引けるが、どうしようもない。毎日、熱出さないかとか、感染症などにかからないかいつも親ばかり気を使っていると思います。</p>

NO	(8) その他
5	<p>私には必要ありませんが、放課後児童クラブの数がもう少し増えたらと思います。私は以前の職場で精神的不安定になり離職しました。育児する上で、経済的に就職する方が絶対いいのですが、以前の経験が尾をひき職につくことができず、ハンドメイド品等作って店に出し細々とした生活をしています。こういった私のような人にもできるちょっとした内職のようなものが増えると嬉しいです。今年度は旦那が学校の役、課外クラブの役が重なり、特に島外行き(県大、遠征)が多く、旦那の有休がなくなりました。育児しながら仕事する人あるあるだと思います。我が家の収入は旦那がほとんどなので厳しい生活です。我が家はもう子供も小学高学年になり、育児の手がかかる子より経済的不安が大きくなりましたが、まだ子供が小さい間は子どもを遊ばせる場所が少ないこと(特に雨の日)にストレスを感じていました。公園も老朽化している所が多く、少しずつでも整備が進めばと思います。雨の日用ということであればサンドーム(湯ノ本)が使用できないのが勿体ないと思います。経済的に無理なのでしょうか。遊具ばかりが遊び場になるとは限りません。ただ、家と違った、ちょっとしたスペースや小部屋、本などあれば親はおもちゃやお菓子など持ち込めばいいだけなので助かります。気楽に利用できる場があったらいいと思います。あと店の充実です。特に子供服です。正直、昔ながらの衣料店には若いお母さんや島外から来たお嫁さんは行かないと思います。子供の服などは島外に行くか、ネットがほとんどという家庭が多いと思います。イオンだけでは足りないです。お母さんたち育児しやすい島になってほしいです。沢山あれこれ書いてすみません。少しでもいい方へ進めば、よろしくお願いします。</p>
6	<p>子育てに関する2年だけで言えば子供達が安心して過ごせる場所が自然の中で良いならそれでも良いとおもいますが、屋根があって寒くなく危険が少ない場所が少ない様な気がします。あるのであれば気づいておらず申し訳ないです。壱岐に住んで8年ですが市民の方々に大変お世話になり親切で知らない人でも助け合える人柄が特に対策をしなくても十分に幸せでいられました。壱岐の地元の方はあまり晩婚ではなさそうですが、私は晩婚で子一人。コロナもあり不妊治療が十分にできませんでした。これから結婚して不妊治療をしたいという女性も島内で時間にしばられることなくできるようになると良いなと思います。そうした対策も検討していただけると嬉しいです(不妊治療専門の病院があると嬉しいです)。</p>
7	<p>3~40年前に比べ大人達の職業形態、生活スタイルは多様化していると感じています。ですが、学校形態は変わらないままなので生活、暮らしにくさがあると思います。難しいかと存じますが大人の心のゆとりは子供達にも直接影響しているので柔軟性があると良いと思います。</p>
8	<p>育児休暇をとることについていやみな発言をする人に対して上司から注意すること、その上司がいやみな発言をする張本人だったとしたら市なり監督署なり注意すること。壱岐の職場の社長や上司たちはやはり働かせてやっている、雇ってやっている感じが強い。現状パワハラはあたり前に行われている。働きにくい。</p>
9	<p>質問事項が多すぎるアンケートだと思います。</p>
10	<p>情報を知っている人と知らず苦勞している人の差が激しい。収入は少ないがひきついだ財産(土地)などで支援をしてもらいたくて手続きしてもいつも出来ない。普通の暮らし(収入が高くもないし低くもない)の世帯が一番大変。</p>
11	<p>頑張ります。</p>

NO	(8) その他
12	<p>子供達のために沢山の本や勉強できる場の大きな図書館があるといいですね。彦岐は何もなくて自然がいっぱいでとても大好きですが、子供達にもっと資料系や小説や勉強の本を買わなくても、自由に見れて触れて自分の力で成長するという力をつけてあげたいです。都市に行けば、バスや電車で親なして行けるのですが彦岐は買うことしかできない。また子供達のコミュニティーがやり取りできる場をもっと作ってあげてほしい。昔はカラオケが何軒かあったり、バス停で話したり、下町でCD見たり文房具買ったりできたけど。高校も今は環境も暑いか寒いが特にひどくて、外で親の車を待つのも可哀そうなくらい。少しコミュニティーがとれる屋根つきの何かがあれば、中、高生になって楽しみも増えるかもですね。うちの子はもう彦岐から2年後には出ると思うけど今の小学生達が大きくなった時に思い出が作れる場を新しく考えた方がいいと思う。私の時は、イオンや文化ホールなど新しくできて楽しかったです。子供達のために考え続けてくれてありがとうございます。より良くなることを期待しています。少し話がずれてすみません。</p>
13	<p>図書館施設の充実、OPACの導入、電子化、返却のしやすさ（郵便と連携）複合型（ご飯、遊び場、カフェ、自習室）。塾、放課後通いやすい送迎付き。習い事の種類を増やす（水泳、英語等）地区差がある。担い手を支援する。年間を通してスポーツに関する取り組み行事がない。よそではあるが傾倒しすぎている。社会にはいろいろな人がいる。予算に余裕があるならば18歳になる日まで医療費無料。高卒してからの就職できる体制作り。島外に行かず島内でライフプランが組める。Uターン必須になっている。高校の専門学科、市が作る専門学校など分担し働く人たちと結びつける仕組み。</p>
14	<p>彦岐市では子供向けのイベントをたくさん実施されていて子供達も楽しく参加しています。初山では、友達の家と家の距離がとても遠く親の送り迎えがないと一緒に遊べない。それも有り放課後クラブに通って宿題や遊びをしています。もう少し子ども同士で遊べる環境が作れたらいいと思います。学校の人数が少ないので低・中・高学年で分けたイベントもいいと思う。新しい友達ができ中学校も楽しみになるのではないかな？</p>
15	<p>彦岐に他の市町村から来ると幼稚園の保育時間の短さ、給食環境がないことに驚いた。子育てするには遊び場（特に雨の日）が少ない。地域の特性が強すぎてよそから来ると順応しにくい。子育て支援サークルなどの団体への市からの補助金がカットされているが、親の子育ての孤独感をなくすためにもぜひ応援してほしい。医療体制が整っていない（小児科、皮膚科、眼科等）。小学校、幼稚園、保育園、公共施設等インターネット上の情報が少ない。</p>
16	<p>小学校のプールがあまりにも古く環境が悪いと思います。せめてペンキ等の塗り直しを望みます。子供の医療費ですが乳幼児と同じように窓口負担800円にできないでしょうか。支払いが1000円くらいだと申請しませんがそれを狙っているように感じます。公園が至るところにありますますが遊具が古く使えなかったり取り外されたりと整備がされていません。公園を作ったのであればきちんと整備を続けて欲しいと思います。スイミングプールや体操教室などがあれば嬉しいです。こどもが習いたい、やりたいと言う事が彦岐にはないので毎週は無理でも月1くらいであるといいなと思います。</p>
17	<p>親の教育をした方がよい。</p>

NO	(8) その他
18	一番心配なのは医療面。二番目に心配なのは教育の遅れ（現場）。次に勉強できなくても家をつげばいいという古い考え。そしてせますぎる人間関係。かたよった交流・経験。以上のことにより娘は中学進学から本土へ行かせました。私自身も仕事がなければ壱岐にとどまる必要はないです。こういったアンケートがなぜ学校経由で配布され学校が回収しないといけないのか。市役所から直接各家庭に送らないのはなぜか。とてつもなく不思議である。これ以上教員の仕事を増やさないでほしい。
19	ベビーシッターなどの環境がない→おばあちゃんなど雇用してみても。土日に公園以外の遊ぶ場所がない。室内遊技場があると良い。IT化の教育が進んでいるが、島内にコンピュータをさわられる場所がない。島内での習い事（塾）など場所や内容が分からない。一覧を作ってほしい。
20	都会と比べて保育園や学童に入りやすく公園などの遊び場もあり幼少期の子育てにはよい町だと思います。が中高生には学力レベルに応じた学校や塾の選択肢が少なく、部活や習い事の種類も少ないため流出は回避回避と思えます。
21	子供たちがお休みを元気に活発に過ごせる場所がどんどん少なくなっています。新たに出来る事はなく、とりのぞかれていますばかりなので、今後がさらに不安です。
22	育休があるのはちゃんとした所だけ。社会保険にも入っていない、個人事業へ勤めている人が取れるはずがない。→産後すぐに働くことになるため預け先がいる。→市の保育所は生後4ヶ月～しか預からないので困ります。保育所へ土曜日預けたい時は、その週の木曜までに連絡しなければならない。連絡を忘れると預かってくれないのも困る。雨の日に子供を遊ばせる場所がない。公園も遊具が使えなかったりで困ります。
23	弱い立場の子供に目を向け助けてほしいです。もっとしっかり声かけて、壱岐の島にいる子供達誰ひとり見落とす事のないようにネットワークをしっかり持ち大切にしてほしいと思っています。
24	0歳～幼稚園または保育園に入れるまでの間の月謝が高い。所得に合わせていると聞きましたが月5万円かかりました。年間60万円です。看護師なので働いた方がプラスではありますが高いです。祖父母に見てもらうのは身体的精神的に不安になるので辞めました。小学生になり下校～の間仕事が終わらないのでせめて19時まで安心してもらえる学童に通わせています。大変助かっています。子供を家に一人で留守番させない様お金をかけてでも安心した環境下における様努力しております。夜勤もしないとお金が稼げないので親戚のほうに面倒見てもらいながらの生活です。子供にとっては小さい頃からずっとこの生活をさせてしまっています。これが正しいのかどうか子供にとって駄目な事なのか分かりません。子どもと一緒にいられる時間を大切にしています。私の周りの友人や同僚たちはみんなこの生活でなんとかやっていると思います。
25	小学校の車での送迎を要求するのにとっても不自由を感じます。（自転車は不可）歩いて通学できる距離で家を探して移住しましたが意味がありませんでした。市外の教育、住居に比べいい点ばかりですが、上記の点に疑問を感じざるをえません。（SDGS的にもどうなんだろうかと考えてしまいます）その結果14時から16時にかけて毎日ガソリンを使って作業を止めて外出せざるをえません。若い世代、子育て世代に大きな負担です。

## ◆市内事業所

問4 令和6年度までの期間において、新規事業の実施等に関して、検討していることがあれば、お書きください。
3年前後に、認定こども園化を計画している。(芦辺)
3年後(前後)に認定こども園化を目指している。芦辺町にて。
保育士の確保ができれば一時預かりも考えていきたい。

問10 国が検討している「こども誰でも通園制度(仮称)」についてうかがいます。制度の実施に関して、ご意見等がございましたら、自由にご記入ください。
対象は保育所や幼稚園に通わない未就園児で、年齢は生後6ヶ月~2歳に限定されているので、保育士の数を増やさないといけなくなる小規模の保育所では対応が厳しい。子ども1人当たり月10時間までの利用とし、どの保育所でも適切に対応できるよう、子どものアレルギーなどの情報を把握できるシステムをつくる事が求められると民間では厳しい。子どもが複数の保育所を利用する可能性があるため、保護者が子のアレルギーなどの健康状態やかかりつけ医、託児経験などをシステムに登録し、各保育所に提供できる仕組みを新たに作る必要が出てくる。
こども1人1人が等しく良質な保育をうけてほしい。賛同しています。
今現在実施している一時預かり制度を含め、「こども誰でも通園制度」においても、たまにしか利用せず、慣れない環境で生活することなので子どもにとってはとても不安だと思う。この心情と向き合うには慣れるまでの1対1の温かく丁寧なかかわりが必要であり、保育士の十分な配置が理想であると思う。また、最初は親子で通い場所に慣れる→保育士との信頼関係を築くことができたり、少数の在園児とのかかわりから交流を進めていったりするなど、段階的な配慮が必要だと思う。
現在実施している一時預かりの制度との違いが分からない部分があります。また、たまにしか来ない子どもは、環境に慣れず、職員が1人その子にかかりっきりになります。一時預かりとは別に、この制度が導入された時、現場がまわるのか心配はあります。
制度がスタートする前にしっかり保育環境の改善や人員増が必要。一時預かりのように定期的な利用とならないので、園になれない子に専任で担当する職員が必要になると思われる。
未満児対象や時間単位での利用ができる点など、一時預かり制度と違っている点がありますが、利用枠や利用料、それにかかわる記録等が繁雑になるのではないかと思います。事業に対する職員の配置があるとよいのでしょうか。
親にとって、子どもにとって、本当に大切なことは何なのかを社会や親のニーズだけでなく、保育現場の者やいろいろな人の意見や考えを聞いて進めてほしい。
保護者の支援も重要だと思うが、それに伴った教育、保育現場の支援もしてほしい。

<p>問 12 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して意見がございましたら、自由にご記入ください。</p>
<p>保育を行う上で人的環境はとても重要だと考える。子どもの思いを十分に受け止めることができるギスギスしない人員配慮が必要。また、職員一人一人の資質向上の為、時間外ではない研修時間の確保が必要だと思う。支援については、各専門機関とのスムーズな連携、定期的な共通理解を深めていくことが支援体制の強化につながるのではないかと思う。</p>
<p>壱岐市の少子化対策に関する課題やビジョン策定を行うには、壱岐市の実情を客観的に把握するためのデータ（例えば、結婚・出産・子育てにまつわるデータや就労・所得状況などの周辺データ、若年層や子育て世代の流入に関するデータ等）を揃えることが、まず必要である。その上で、壱岐市の実態や取組の進捗・成果に関するデータを統合・整理し課題に関するデータをわかりやすく共有しながら、例えば「結婚してこどもが欲しいと思っているが…がネックとなってとなっていてできない人」など取組のターゲットとする市民を具体化するなどして、サービスデザインの考え方を持ちながら課題の具体化やビジョンの策定を進めることが重要である。体制構築から企画の立案、そして事業の実践まで継続して持ち続けること地域評価ツールの活用等により、様々な分野に視野を広げ、データや主観調査による仮設の設定と検証を繰り返しながら、根拠を持った達成したいビジョンの構築に繋げていく事が、壱岐市の今後の課題であり必要性が必須である。</p>
<p>島内だけにとどまらず島外からの移住者も安心して子育てのできる環境づくりの1つとして、認定こども園化を考えています。市と協力して実現したいとおもっております。</p>
<p>幼稚園の園児数が減少し、集団での育ちが難しくなっている。統合すべきである。職員（主任・担任）がその業務に専念できるよう、事務職員・用務員を配置すべきである。</p>
<p>家庭での子育てのサポートを行うことで家庭の教育力を支援することや仕事をされている方が子育てしやすい職場環境と就労補償がある働き方への支援等、保護者の子育てを支えることがこどもの幸せにつながるのではないかと考えます。</p>
<p>経済優先ばかりでなく、人が幸福になるためには、何が必要で、そのためにはどうすればいいのかを考えて支援してほしい。</p>